第35回山梨消費者のつどい

食料危機はすぐそこに!?

食と命の未来のために消費者として考えよう!

日本の食料自給率は約37%(2020年度)と下がり続け、私たちの食は海外に依存しています。異常気象、コロナ、そしてウクライナ危機により、物価高騰と食料などの調達への不安は深刻です。日本の食料と農業のあり方を国際的な視点からとらえ直し、消費者として学び考えましょう。



講師 鈴木 宣弘さん

東京大学大学院農学生命科学研究科教授 専門は農業経済学

講師プロフィール -

1958年三重県生まれ。1982年東京大学農学部卒業。農林水産省、九州大学教授を経て2006年より現職。FTA産官学共同研究会委員、食料・農業・農村政策審議会委員、財務省関税・外国為替等審議会委員、経済産業省産業構造審議会委員、コーネル大学客員教授などを歴任。『だれもが豊かに暮らせる社会を編み直す:「鍵」は無理しない農業にある』『農業消滅~農政の失敗がまねく国家存亡の危機』『協同組合と農業経済~共生システムの経済理論』等、著書多数。



日 時 2022年 9 月 1 日 (日) 午前10時~11時50分

参加方法 オンライン(ZOOM)

定 員 100名



参加申し込みについて

申込開始日 2022年7月25日(月)

申込締切日 2022年9月 5日(月)



下記のURLまたは右記の二次元コードを読み取り Webにアクセスのうえ、お申し込みください。

URL https://forms.gle/XPf4awwrd7dHXQdL7





山梨県消費者団体連絡協議会 TEL 055-243-2440

E-mail:yamanashiken.syoudanren@gmail.com

主催 山梨県消費者団体連絡協議会

協賛 山梨県保険医協会 山梨県弁護士会 山梨県司法書士会

